

夏休み特別企画

ポスターでみる華麗なる音楽映画 ～ミュージカル・アーティストから昭和歌謡～

今回のテーマは音楽映画。特にミュージカル映画はハリウッド黄金時代を飾り、歌と踊りとドラマがミックスされた華やかな画面が多く、多くの観客を魅了して21世紀の現在でも数多く製作されています。またアーティスト自伝映画やドキュメンタリー作品も音楽と共に音楽映画の重要なジャンルです。一方日本では1960年代を中心にヒット歌謡曲の映画化も数多く公開されましたし、とよはしまちなかスロータウン映画祭でも約40本の音楽映画を上映しました。そんな音楽映画の魅力をポスターや関連資料を通して是非お楽しみ下さい。



日時 ● 令和5年8月4日(金)～8月13日(日)
午前9時～午後5時
場所 ● 豊橋市民文化会館2階展示室
入場料 ● 無料

ギャラリートーク

▶日時/8月6日(日)・12日(土)
6日は午後2時～、12日は午前11時～
▶会場/豊橋市民文化会館2階展示室
▶講師/佐々木順一郎氏[とよはしまちなかスロータウン映画祭実行委員会会長]

関連企画ミニコンサート

華麗なる映画音楽 ～ Viva Musical ～

▶日時/8月12日(土)午後2時開演
▶会場/豊橋市民文化会館リハーサル室
▶出演/岡村麻未(ヴォーカル)、鈴木雅子(ピアノ)
▶演奏予定曲/◎「レミゼラブル」より ◎「キャッツ」より ◎「サウンドオブミュージック」より 他
▶入場料/1,000円(高校生以下500円)
▶チケット発売/豊橋市民文化会館窓口にて販売

伝統文化こども教室2023を開催します。

今年も加盟文化団体の先生方のご協力を得て、夏休みこども教室を開催いたします。お申し込み方法など詳細は、チラシまたはホームページをご確認ください。①～⑤は市民文化会館、⑥～⑨は三の丸会館での開催となります。

①日本舞踊の部

日付 ● 8月8日(火)～10日(木)
22日(火)～24日(木)
時間 ● 10時～12時
講師 ● 西川菊音会(清歌会)



⑥茶道の部(表千家)

日付 ● 8月1日(火)・8日(火)
時間 ● 午前の部 ▶ 10時～12時
午後の部 ▶ 13時～15時
講師 ● 熊谷宗光(表千家)

②三味線の部

日付 ● 8月7日(月)～9日(水)
22日(火)～24日(木)
時間 ● 13時30分～15時
講師 ● 唄・三味線 音弥



⑦茶道の部(裏千家)

日付 ● 8月6日(日)
時間 ● 午前の部 ▶ 9時30分～12時
午後の部 ▶ 13時～15時
講師 ● 河原崎宗妙(裏千家)

③剣詩舞の部

日付 ● 7月24日(月)・27日(木)・31日(月)
8月3日(木)・7日(月)・9日(水)
時間 ● 10時～12時
講師 ● 日本壮心流(入倉昭星、入倉壮星、入倉昭山)

⑧華道の部

日付 ● 8月3日(木)・10日(木)
時間 ● 午前の部 ▶ 10時～12時
午後の部 ▶ 13時30分～15時30分
講師 ● 豊橋華道連盟

④箏曲の部

日付 ● 7月28日(金)・29日(土)
8月4日(金)・5日(土)・25日(金)・26日(土)
時間 ● 午前の部(初心者) ▶ 10時～12時
午後の部(経験者) ▶ 13時30分～15時30分
講師 ● 住吉如子(紫雨会)



⑨親子でゆかたを着てみよう

日付 ● 7月29日(土)
時間 ● 午前の部 ▶ 10時～12時
午後の部 ▶ 13時～15時
講師 ● (一社)装袴きもの学院 藤城恵子



⑤工作の部

日付 ● 7月25日(火)～28日(金)
時間 ● 10時～12時
講師 ● 豊橋竹とんぼ会



申込方法

7月9日(日)までに、右記QRコードを読み取り、応募フォームからお申込みください。豊橋文化振興財団ホームページにも応募フォームへの案内がございます。



※いずれの講座もお申込みが定員を上回った場合は抽選を行います。

※1申込につき、1つの講座しかお申込みできません。複数の講座をお申込みされる場合、再度応募フォームからお申込みください。また、抽選において兄弟姉妹

が別々となっても構わない場合は、お手数ですがそれぞれの兄弟姉妹で応募フォームよりお申込みください。※抽選の有無に関わらず、お申込みされたすべての方に7月14日(金)までに結果をメールにて送付いたしますので、必ずご確認ください。

お問合せ

公益財団法人豊橋文化振興財団
〒440-0887 豊橋市西小田原町123番地
(穂の国とよはし芸術劇場内)
電話番号: (0532) 39-5211

令和5年度愛知県文化協会連合会東三河部芸能大会を実施します。

今年度は蒲郡市民文化会館にて開催されます。豊橋からは琴城流大正琴アンサンブルハーブクィーンズさんが出演いたします。

日時 ● 7月9日(日) 開会式12時30分 開演13時
会場 ● 蒲郡市民会館中ホール
入場料 ● 無料

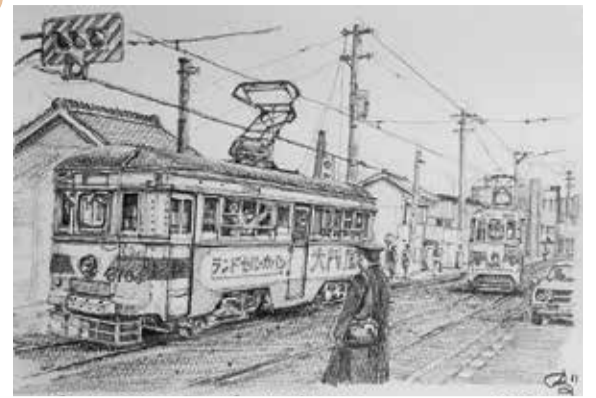
演目(抜粋) ● 琴城流大正琴アンサンブルハーブクィーンズより①オリブの首飾り ②魅せられて ③情熱大陸 ④天城越え ⑤マツケンサンバII



今号の作品

野澤克昌(日本美術家連盟会員)

「市電の中から運転士さんに手を振る自分がいたあの頃-1970年-」2022.8.25



VOL.9

気まぐれプチ旅

碧い海の宝箱

斧路朱音

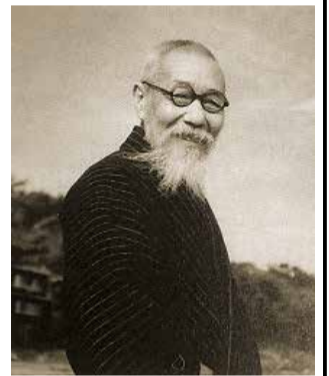
豊橋駅から名鉄本線の特急電車に乗り「知立駅」で名鉄三河線に乗り換えて降り立ったのは終点「碧南駅」…ここから南西方向へ歩いて約6分のところに「碧南市藤井達吉現代美術館」がある。旧碧南商工会議所の建物をコンバージョンして2008年に美術館としてスタート。さらに機能の充実と強化を図るため改修が行われ、今年5月初めにリニューアルオープンを果たした。増築された建物の外壁に設置された達吉のデザインをヒントに地元「鬼師」が制作したという「白根葵」のレリーフが出迎えてくれた。



「碧南市藤井達吉現代美術館」全景

館名にもなっている藤井達吉は碧南市(旧碧海郡棚尾村)出身の美術家…手がけた作品は、染織・七宝・金工・木工・陶磁など工芸全般から絵画・図案・書に至るまで広範囲に及ぶ。晩年は小原村で和紙工芸を指導し、碧南でも創作活動を行った。特に工芸分野では、独自性を打ち出すことを提唱し、大正期から昭和初期にかけての日本工芸界に一石を投じた。

開催中の展示会は収蔵品の中から厳選された112件を一堂に網羅したりリニューアル記念展「碧い海の宝箱-達吉からはばたく未来-」…第1章「藤井達吉がいた時代」、第2章「藤井達吉の精神」、第3章「藤井達吉のいた場所から-時代を彩った作家たち」、第4章「近代の藤井達吉(藤井達吉記念室)」、第5章「石川三碧コレクション」で構成され、この美術館の特色がぶさぶさに理解できる内容となっていた。この展示会で個人的に印象的だったのは、第3章のPart.2「新たな表現を希求した作家たち」のコーナーに並べられた東三河ゆかりの中村正義・星野眞吾・近藤文雄の作品…思いがけず出会えたことが嬉しかった。



藤井達吉翁

藤井達吉は今でも市民に愛され、彼を顕彰する「藤井達吉現代美術館」は、町を挙げて支持され、人々の誇りとなっている。美術館では、達吉が図案化した花のモチーフをプリントしたサコッシュを新たに製作・販売。民間でも生誕地で長年営む「永井酒造」の純米酒・昇勢は「達吉の里」のラベルで売り出されていて、豊かな香りに満ちたまろやかでコクのある深い味わいと評判も上々のようだ。



「十一八」のく特上うな重

さて、この町にはとっておきのもう一つの宝箱がある…それは美術館から南へ歩くこと約2分の距離にある「十一八」だ。近づくに紀州備長炭で焼かれる香ばしいウナギの煙が換気扇から溢れ出し、鼻刺をくすぐる。早速入店して、メニューを見ると「うな重」や「ひつまぶし」のほかにも天丼・さしみ・海老フライの定食など多彩だが、ここはやはり奮発して肝吸い物付き「く特上うな重」をオーダーしよう。上品なコクと甘みを持つ最上級の地元産「九重味淋(本みりん)」をふんだんに使った「外カリ中フワ」のかば焼きは、自分史上最高ランクに位置づけられる逸品…まさに「碧い海の宝箱や〜!」と叫びたくなる味だ。



丸山薫先生の顕彰を考える会『薫会』のご紹介

眞崇 華

日本の現代詩に多大な業績を残された、詩人・丸山薫先生の顕彰を…と、開催されている「薫会」をご紹介させて頂きたいと思っております。

昨年の、令和4年4月4日(月)、愛知大学記念会館内の(ガーデンサロン)にて、参加者自由の集まり、丸山薫先生の顕彰を考える会「薫会」が発足されました。今年の4月で2年目を迎えております。

特別な講師は居なく、参加者が持ち寄ったテーマを中心に、皆で話し合いながら考えを深めてゆくといった内容です。勿論、聴くに徹することも、又、思いを述べることも自由であります。丸山薫先生の詩を全員で朗読したり、先生に纏わる資料を通し、先生のお人柄を偲んだり、文学に対する丸山先生の思いを想像したり…と、豊かな時間を共有している会です。

このような「薫会」に、興味のおありの方がいらっしゃいましたら、いつからでもご自由に、ご参加できる会だと思っております。

●毎月、第1の月曜日、午後1時半～3時半。愛知大学記念会館内の(ガーデンサロン)にて開催。会費無料。飲み物は各自持参。直接会場にお出掛け下さい。



※この予定表は予告なく変更する場合がありますので、事前にお確かめください。入場料は前売料金。

7月

6日(木)	裏千家六日月会盆 時間●10時～ 場所●三の丸会館 会費●900円(一般参加可) 担当●千賀宗司
7日(金)	第794回邦楽鑑賞会 時間●14時開演 場所●豊橋市民文化会館ホール 入場料●無料 内容●市内邦楽団体による披露
8日(土)	ウェイウェイウー コンサートツアー豊橋公演 時間●14時開演(13時30分開場) 場所●穂の国とよはし芸術劇場PLAT主ホール 入場料●4,000円(当日4,500円) 内容●二胡のコンサート
9日(日)	東陽ふれあい音楽会 Ensemble Cerisier 「Summer Concert」～金管楽器で奏でる特別な時間～ 時間●10時～ 場所●東陽地区市民館 入場料●400円 出演●Ensemble Cerisier(アンサンブルセリジェ:和田さくら・吉田春菜・高橋喜仁・伊藤歩美・渡辺望) 曲目●グラン・ミラー・メドレー となりのトロメドレー ほか
16日(日)	日曜短歌会 時間●13時30分～ 場所●豊橋市民文化会館2階第7会議室
17日(月)・祝	志多ら「陽かりさす」豊橋公演 時間●18時30分開演 場所●穂の国とよはし芸術劇場PLAT主ホール 入場料●一般4,000円(ほか) 内容●「祭」や「文化芸術活動」「地域づくり」に陽かりが差し込むようにという想いを舞台上で表現します。
19日(水)	水曜短歌会 時間●13時30分～ 場所●豊橋市民文化会館2階第7会議室
29日(土)	峯島望美ソプラノリサイタル 時間●19時15分開演(18時45分開場) 場所●穂の国とよはし芸術劇場PLATアートスペース 入場料●3,500円 内容●<第1部>歌巡り <第2部>歌芝居「愛の歌」
30日(日)	第12回ファミリーコンサート少年少女のための合唱ミュージカル「ふしぎの国のアリス」 時間●13時30分～ 場所●豊橋市民文化会館ホール 入場料●500円

8月

4日(金)	第795回邦楽鑑賞会 時間●14時開演 場所●豊橋市民文化会館ホール 入場料●無料 内容●市内邦楽団体による披露 ホスターでみる華麗なる音楽映画の世界……………13日(日)まで 時間●9時17時(最終日は16時30分まで) 場所●豊橋市民文化会館2階展示室 入場料●無料
13日(土)	豊橋ユースオーケストラ第23回定期演奏会 時間●14時開演 場所●ライフポートとよはしコンサートホール 入場料●500円 曲目●パレ音楽「白鳥の湖」より 指揮●鈴木良輔 西澤慶典
16日(水)	水曜短歌会 時間●13時30分～ 場所●豊橋市民文化会館2階第7会議室
20日(日)	日曜短歌会 時間●13時30分～ 場所●豊橋市民文化会館2階第7会議室
22日(火)	伊藤民謡会 民謡ゆかた会 時間●10時～ 場所●豊橋市公会堂 入場料●無料 内容●会員による民謡歌唱と三味線、尺八、太鼓の発表会 全国郷土玩具展……………27日(日)まで 時間●9時～17時(初日は15時から、最終日は15時まで) 場所●豊橋市民文化会館2階展示室 入場料●無料

市民大茶会・いけばな展を開催しました。

春の市民大茶会と豊橋総合いけばな展を開催しました。市民茶会については4年ぶりにコロナ禍前と同様の方法での開催となり、前期、後期とも晴天に恵まれ前期5席、後期4席の流派による趣向を凝らした茶席で3,000名弱の来場者がお茶とお菓子を堪能しました。特に後期はいけばな展もあるため従来の活気を取り戻し、終日混み合いました。また、いけばな展も9流派による出色の作品群に加え、恒例の児童参加コーナーもあり賑やかな展覧会となりました。



前期/裏千家今和会



後期/松尾流



花芸安達流による展示



いけばな展の様子

第52回長唄演奏会を開催しました。

5月14日(日)に豊橋市民文化会館で毎年恒例の長唄演奏会を開催しました。豊橋長唄協会加盟の勝奈栄会、松の実会、さくら会の3社が出演し、日ごろの稽古の成果を発表しました。舞台一番目には3社中による合同披露として「小鍛冶」が演奏され賑やかな舞台となりました。



第五十二回 長唄演奏会

【令和5年度 文化庁伝統文化親子教室事業】

煎茶道親子教室のご案内 (全6日)

煎茶道は、急須で煎茶や玉露などを美味しくいれる作法を学ぶ茶道です。一緒に楽しく急須でお茶をいれませんか?

募集人数●小学1年生から中学3年生
定員●15名(先着順)
日程●7月23日(日)、30日(日)、
8月11日(金・祝)、19日(土)、
26日(土)、9月17日(日)
※いずれも午後2時～午後4時
参加費●1,800円(6回分)
場所●豊橋市三の丸会館
申込・問合せ●売茶流東三河支部
TEL.090-8470-2822
(担当:岩瀬)

【令和5年度 文化庁伝統文化親子教室事業】

伝統文化こども教室 お囃子の部のご案内(全6日)

日本の伝統芸能には欠かすことのできない小鼓や太鼓といったお囃子を体験してみませんか?

募集人数●小学4年生から中学3年生
定員●15名(先着順)
日程●7月31日(月)、8月1日(火)、
23日(水)、24日(木)、
28日(日)、29日(月)
※いずれも午前10時30分～正午
参加費●無料
場所●豊橋市民文化会館リハーサル室
講師●福原鶴朋
申込・問合せ●みついと会 松田
TEL.090-8136-4547

文化短信

▼豊橋市民俳句会 第60回句会
木の芽風からくり時計能を舞ふ 林春美
郷愁の光となりて燕くる 佐藤英子
蟻出て忙しき人の世を共に 鳥居節子
七輪を掲げる漢や花庭 篠田和代
病床の膳にはつこり紙雛 加藤美津子
飛花落花忙しげな彦彦 彦彦
婚礼の教会の鐘リラの花 後藤青海人
リラ冷や足早に過ぐ大通り 坂部靖子
寺縁起読みをれば亀鳴きにけり 河合澄子

第661回句会
線ほどの生るる日高の数説めず 篠田和代
釣り上げし夏夏 彦彦
街薄暑大道雲に人だかり 高橋良子
鉄線花垣に咲かせて少し病む 富田灯出子
柵や雁字搦めの鉄線花 佐藤英子
薫風や背に赤きソンドセル 加藤美津子
ネコ避けの金網がふせヌタカ 杉浦雅光
夏衣襟に着こなす宿の女 後藤青海人
石積めは忽ち仏めく五月 河合澄子

▼豊橋番傘柳会
ホスピスで送った母は今も胸 来本芳子
母からは笑顔と感謝教えられ 佐藤英子
認知となり母はかわいひ吾子なる 波多野律子
母となり母のようにはできぬ 小松かみ子
母の日も爆弾落ちる国もあり 戸沢はたる
里心着いたか妻は行ったきり 青嶋由紀美
小判殿のように母校の寄付が来る 須崎東山
年輪に詰めてあるのはほろ苦さ 田口勝義
アリバイを問ひ詰めるのも愛の内 寺部水川
ニユーボーも靴に詰めて二人旅 山口タカシ
政治家が馬脚とともになす辞表 彦坂石転
良く来たと言せぬ笑顔が引きつた 尾方静子
秘密です隠したつもりばれてる 池谷英子
気付かない私も馬脚出してるか 佐藤文治
憧れの君の馬脚にならなう 鈴木順子



▼二〇二三年五月十七日 豊橋文化短歌会「吟行会」詠草集
二川宿本陣資料館周辺
コロナ禍の三年を耐へ小旅行ふたがは宿にはつ夏の風 池田あつこ
三三五五東海道の二川宿訪う 人訪う人江戸へと馳せる 伊藤はつる
二川宿見守る山々にみどり萌え本陣小路に新緑の風 岩瀬美子
軒低き二川宿の背のうらを今走りゆくひかりのそまが 岡田宏子
汗ばみて二川宿を歩み行けば本陣コロッケ揚ぐるにほひよ 小池保利
笑つてる泣いて怒つて拗ねていける狂言はわが顔に似る 西郷賢谷
本陣の五月人形大鑑願いが籠もる密な細工に 内藤よし胡
みどり濃き二川宿の風さやか名所となりし本陣めぐる 夏目伊代子
肩衣の地動文様のふるさ菜み農の吐息のやうに広がる 丹羽智子
裏庭のホタルブクロにたすめばいにしえの宿のさわめ聞くよなれまし。 長谷川公代
麻生地地の狂言装束涼やかに江戸の庶民の粋垣間見る 原田敦子
吟行会当日は好天で本陣資料館をゆつくりと見学しました。本陣コロッケやランチで楽しみました。
日曜歌会と水曜歌会は話す

機会が中々ないのでおしゃべりの花盛りでのんびりとしたひとときでした。
きまぐれ編集後記
みなさん大雨の影響は大丈夫でしたでしょうか。この日は邦楽鑑賞会も予定されたので、出演者の方から心配の声も上がりましたが、ここまで大雨になるとは思わなかった。通常通り開催いたしました。出演者および来場者の皆様にはご迷惑をお掛けいたしました。邦楽鑑賞会の終了は午後4時頃。雨足いっそう強まり、既に低い道路は浸水し、渋滞も始まった頃だと思えます。出演者の方に後日聞くと、家まで3時間程度掛かった方もおられました。
私自身も仕事を終え帰る頃には渋滞にはまり込み、一瞬このまま帰れないのではと頭を過りましたが、なんとか迂回ルートを通り無事帰宅できました。帰宅できたのはいいものの、自宅はハワードタイプの浸水地域で、ゆるり確実に水が溜まり、夜半まで眠れない時間が続きました。が、ぎりぎり床下浸水を免れました。
しかし、同じ地区でも少しの差で自宅や自動車に浸水してしまったりお宅もあつたようです。また、収穫間近であつたはずの麦畑などもすべて沈没被害の大きさも容易に想像でき、一日も早い復旧を願つてやみません。